

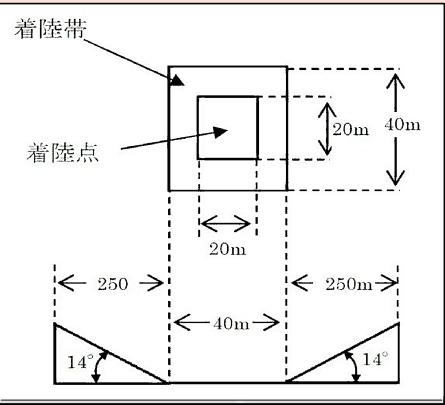
款	項	目	担当部局・課名	危機管理監危機管理課					
2	1	4	担当部局・課名	危機管理監危機管理課					
事業区分	継続事業（拡充）		政策 2 安全で快適な生活環境						
事業名			節名称		予算額（千円）				
防災・行政情報伝達システム整備事業	事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 12①業務委託料（物件費）			23,430				
		②							
		③							
		④							
		⑤							
実施計画No,									
*三次市予算に関する説明書			⑥（①～⑤の計） ➔		23,430				
該当ページ	56 /頁	⑦その他の節など（上記以外）の合計額 *該当なし“0”を挿入 ➔			0				
		⑧（⑥+⑦）事業合計額 ➔			23,430				
歳入に関する 項目	予算額（千円） (⑧)	特定財源内訳（千円）							
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他				
特定財源内訳	23,430			17,500					
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称							
	国庫支出金								
	県支出金								
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	■事業内容：音声告知放送システムのサーバー等の設備機器類の更新 ■目的：音声告知放送システムのサーバーは、平成25年度から運用しており導入後10年が経過し、音声告知放送時に不具合が発生する可能性が高まっていることから、システムサーバー等の設備機器類を更新し、災害時の市民への継続的な情報発信ツールを確保する。								
	■積算根拠（音声告知放送システムサーバー更新） 令和6年度では、ピオネットに設置しているシステムの本体サーバーを更新するため、機器が多種にわたることからR4、5年度の更新費用と比べ高額となる。								
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表／状況写真／図面等	対象設備		主な内容		事業費				
	制御用コンピュータ	サーバ機器本体、FM音声告知システムソフトウェア更新等			8,250				
	履歴用コンピュータ	サーバ機器本体、FM音声告知システムソフトウェア更新等			3,850				
	音声マトリックススイッチャー	機器本体更新、機器設定等			4,400				
	DTMF発生器	機器本体更新、機器設定等			1,650				
	システム設計等	システム設計、据付調整作業等			5,280				
	合計				23,430				
■更新スケジュール（4カ年計画3年目）									
別添資料 無 (一覧表／ 図面等)	年度	更新箇所		費用					
	R4	(放送用PC更新) 危機管理課、作木支所、布野支所		9,845					
	R5	(放送用PC更新) 君田支所、三和支所、三次ケーブル		10,230					
	R6	(システムサーバー) 三次ケーブル		23,430					
	R7	(放送用PC更新) 甲奴支所、三良坂支所、吉舎支所 予定		10,230					
	合計			53,735					
継続事業>過去実績を検証して、変更した点（ICTの導入、DX等による手続きの簡素化、事業内容見直し、対象者拡大など）または、継続としたその主な理由（要綱等の定め、費用対効果が大きい、対象が限定的、地域等との協議に基づく取組など）									
現在本市では、音声告知放送、防災メール、Yahoo防災、三次市公式SNSを活用し、緊急時情報発信手段の多重化・多様化に取り組んでいる。特に音声告知放送は音声による有効な情報発信ツールとなっているため、継続的な発信機能を確保するため計画的に設備機器の更新を行う必要がある。									



システムサーバー本体

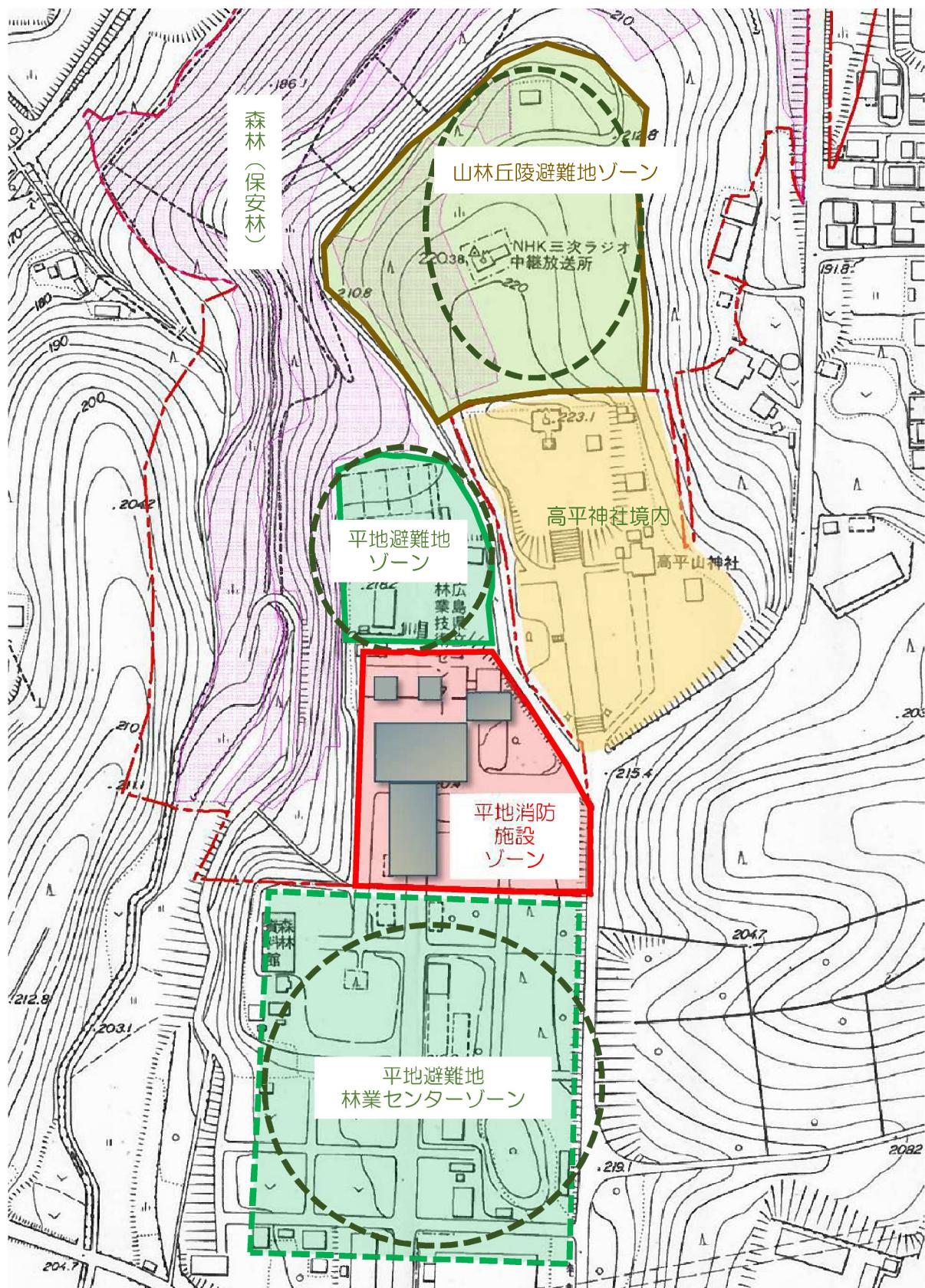
款	項	目																																		
9	1	1	担当部局・課名																																	
事業区分	継続事業			政策 2 安全で快適な生活環境																																
事業名			節名称			予算額 (千円)																														
消防署車両整備事業			事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 18③負担金 (一部事務組合)																																
				②																																
				③																																
				④																																
				⑤																																
*三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) →			36,948																														
該当ページ		178 /頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 *該当なし"0"を挿入 →																																	
		179 /頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →			36,948																														
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)																														
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他																															
令和6年度 (予定)	36,948			36,900		48																														
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称																																		
	国庫支出金																																			
	県支出金																																			
	負担金																																			
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	<p>■事業内容：備北地区消防組合の車両更新の実施</p> <p>■目的：計画的な車両更新を行い、救急活動の更なる充実強化と災害対応への効率化を図る。</p>																																			
事業の積算根 拠等	<p>■積算根拠</p> <p>○備品購入費 機械器具費 36,948千円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>予定購入数</th> <th>積算金額</th> <th colspan="2">負担内訳</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th></th> <th></th> <th>三次市</th> <th>庄原市</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高規格救急自動車 (三次消防署)</td> <td>1台</td> <td>33,451</td> <td>18,474</td> <td>14,977</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高規格救急自動車 (吉舎出張所)</td> <td>1台</td> <td>33,451</td> <td>18,474</td> <td>14,977</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2台</td> <td>66,902</td> <td>36,948</td> <td>29,954</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						区分		予定購入数	積算金額	負担内訳						三次市	庄原市	高規格救急自動車 (三次消防署)	1台	33,451	18,474	14,977		高規格救急自動車 (吉舎出張所)	1台	33,451	18,474	14,977		合計	2台	66,902	36,948	29,954	
区分		予定購入数	積算金額	負担内訳																																
				三次市	庄原市																															
高規格救急自動車 (三次消防署)	1台	33,451	18,474	14,977																																
高規格救急自動車 (吉舎出張所)	1台	33,451	18,474	14,977																																
合計	2台	66,902	36,948	29,954																																
<p>令和6年度分担金比率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>構成市</th> <th>基準財政需要額</th> <th>比率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>三次市</td> <td>960,039</td> <td>55.226</td> </tr> <tr> <td>庄原市</td> <td>778,337</td> <td>44.774</td> </tr> </tbody> </table>						構成市	基準財政需要額	比率 (%)	三次市	960,039	55.226	庄原市	778,337	44.774																						
構成市	基準財政需要額	比率 (%)																																		
三次市	960,039	55.226																																		
庄原市	778,337	44.774																																		
(詳細説明) 事業一覧表／状 況写真／図面等	<p>■更新車両の概要</p> <p>救急自動車の更新計画：購入から15年経過又は走行距離20万km超</p> <p>○ 三次消防署高規格救急自動車</p> <p>三次消防署では車検や他署所の緊急対応のため予備車両1台を含む3台を配備しており、現在の予備車両が購入から21年経過、走行距離27万km超となつたため更新する。更新に伴い、現在運用中の購入から9年経過、走行距離13万kmの車両を予備車両に配備換える。</p> <p>○ 三次消防署吉舎出張所高規格救急自動車</p> <p>購入から15年が経過、走行距離26万km超</p>																																			
	 <p>現在吉舎出張所に配備中の車両</p>  <p>昨年度東城消防署へ配備した車両</p>																																			
別添資料	<p>継続事業>過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入、DX等による手続きの簡素化、事業内容見直し、対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め、費用対効果が大きい、対象が限定的、地域等との協議に基づく取組など)</p> <p>消防本部では車両の不具合等により消防・救急活動に支障が生じないよう更新計画を作成している。市民の安全・安心のため緊急車両の運行を365日24時間確保する必要があることから、計画的に車両を更新していく必要がある。</p>																																			
無																																				
(一覧表／ 図面等)																																				

款	項	目																																																																						
9	1	2	担当部局・課名		危機管理監危機管理課																																																																			
事業区分		継続事業（拡充）		政策 2 安全で快適な生活環境																																																																				
事業名			節名称			予算額（千円）																																																																		
消防団員報酬処遇改善			事業 (経費) 内の主 たる費 目	①	1③非常勤職員報酬（団員報酬）	48,786																																																																		
				②																																																																				
				③																																																																				
				④																																																																				
				⑤																																																																				
実施計画No,																																																																								
*三次市予算に関する説明書			⑥（①～⑤の計） ➔			48,786																																																																		
該当ページ		178 /頁	⑦その他の節など（上記以外）の合計額 *該当なし“0”を挿入 ➔																																																																					
		179 /頁	⑧（⑥+⑦）事業合計額 ➔			48,786																																																																		
歳入に関する 項目	予算額（千円） (⑧)	特定財源内訳（千円）				一般財源（千円）																																																																		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他																																																																			
令和6年度 (予定) 特定財源内訳	48,786					48,786																																																																		
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称																																																																						
	国庫支出金																																																																							
	県支出金																																																																							
負担金																																																																								
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	<p>■事業内容：消防団員の報酬額について、団員階級を国の基準額に、分団長階級までを交付税単価に引き上げる。</p> <p>■目的：従来の消火活動のほか、近年の頻発する大雨に伴う水防活動、更に行方不明者の捜索など消防団活動が多様化する中、報酬引き上げにより消防団員の処遇を改善を行うことで、消防団を中心とした地域防災力の更なる充実強化と、継続した消防団員の確保を図る。</p>																																																																							
事業の積算根 拠等 (詳細説明) 事業一覧表／状 況写真／図面等	<p>■積算根拠 職務手当</p> <p style="text-align: right;">単位：円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>階級別</th> <th>現行</th> <th>改正（案）</th> <th>増減額</th> <th>団員数（人）</th> <th>積算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>団長</td> <td>100,000</td> <td>100,000</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>100,000</td> </tr> <tr> <td>副団長</td> <td>86,000</td> <td>86,000</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>258,000</td> </tr> <tr> <td>方面隊長（副団長階級）</td> <td>72,000</td> <td>72,000</td> <td>0</td> <td>8</td> <td>576,000</td> </tr> <tr> <td>分団長</td> <td>39,000</td> <td>50,500</td> <td>11,500</td> <td>49</td> <td>2,474,500</td> </tr> <tr> <td>副分団長</td> <td>29,000</td> <td>45,500</td> <td>16,500</td> <td>80</td> <td>3,640,000</td> </tr> <tr> <td>部長</td> <td>22,000</td> <td>37,000</td> <td>15,000</td> <td>118</td> <td>4,366,000</td> </tr> <tr> <td>班長</td> <td>19,000</td> <td>廃止</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>団員</td> <td>16,000</td> <td>36,500</td> <td>20,500</td> <td>991</td> <td>36,171,500</td> </tr> <tr> <td>機能別消防団員</td> <td>8,000</td> <td>8,000</td> <td>0</td> <td>150</td> <td>1,200,000</td> </tr> <tr> <td>職務手当総額</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>48,786,000</td> </tr> </tbody> </table>						階級別	現行	改正（案）	増減額	団員数（人）	積算額	団長	100,000	100,000	0	1	100,000	副団長	86,000	86,000	0	3	258,000	方面隊長（副団長階級）	72,000	72,000	0	8	576,000	分団長	39,000	50,500	11,500	49	2,474,500	副分団長	29,000	45,500	16,500	80	3,640,000	部長	22,000	37,000	15,000	118	4,366,000	班長	19,000	廃止	-	-	-	団員	16,000	36,500	20,500	991	36,171,500	機能別消防団員	8,000	8,000	0	150	1,200,000	職務手当総額					48,786,000
	階級別	現行	改正（案）	増減額	団員数（人）	積算額																																																																		
	団長	100,000	100,000	0	1	100,000																																																																		
	副団長	86,000	86,000	0	3	258,000																																																																		
	方面隊長（副団長階級）	72,000	72,000	0	8	576,000																																																																		
	分団長	39,000	50,500	11,500	49	2,474,500																																																																		
	副分団長	29,000	45,500	16,500	80	3,640,000																																																																		
	部長	22,000	37,000	15,000	118	4,366,000																																																																		
	班長	19,000	廃止	-	-	-																																																																		
	団員	16,000	36,500	20,500	991	36,171,500																																																																		
機能別消防団員	8,000	8,000	0	150	1,200,000																																																																			
職務手当総額					48,786,000																																																																			
参考 出動手当（出動手当も国が示す額に引き上げる。）																																																																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>支給単位</th> <th>現行</th> <th>改正（案）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">災害に係る出動手当 ・火災、水防、地震等 (警戒含)</td> <td>2時間以内</td> <td>2,600</td> <td>2,000</td> </tr> <tr> <td>2時間超 4時間以内</td> <td>2,600</td> <td>4,000</td> </tr> <tr> <td>4時間超</td> <td>5,200</td> <td>8,000</td> </tr> <tr> <td>上記以外に係る出動手当</td> <td>1回</td> <td>2,600</td> <td>2,600</td> </tr> </tbody> </table>						区分	支給単位	現行	改正（案）	災害に係る出動手当 ・火災、水防、地震等 (警戒含)	2時間以内	2,600	2,000	2時間超 4時間以内	2,600	4,000	4時間超	5,200	8,000	上記以外に係る出動手当	1回	2,600	2,600																																																	
区分	支給単位	現行	改正（案）																																																																					
災害に係る出動手当 ・火災、水防、地震等 (警戒含)	2時間以内	2,600	2,000																																																																					
	2時間超 4時間以内	2,600	4,000																																																																					
	4時間超	5,200	8,000																																																																					
上記以外に係る出動手当	1回	2,600	2,600																																																																					
別添資料 無 (一覧表／ 図面等)																																																																								
継続事業>過去実績を検証して、変更した点（ICTの導入、DX等による手続きの簡素化、事業内容見直し、対象者拡大など）または、継続としたその主な理由（要綱等の定め、費用対効果が大きい、対象が限定的、地域等との協議に基づく取組など）																																																																								
多様化する消防団活動に対し、消防団員の処遇を改善することで更なる地域防災力の充実強化と、持続可能な消防団活動を確保していくためにも継続的に消防団員を確保していく必要がある。																																																																								

款	項	目	担当部局・課名	危機管理監 危機管理課		
9	1	3	担当部局・課名	危機管理監 危機管理課		
事業区分	新規事業		政策 2 安全で快適な生活環境			
事業名			節名称	予算額(千円)		
広域避難場所整備調査研究業務	事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 12①業務委託料(物件費)		3,000		
		②				
		③				
		④				
		⑤				
実施計画No.						
*三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) ➔	3,000		
該当ページ	180 /頁	⑦その他の節など(上記以外)の合計額 *該当なし"0"を挿入 ➔				
	181 /頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 ➔				
歳入に関する 項目	予算額(千円) (⑧)	特定財源内訳(千円)				
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	一般財源(千円)
令和6年度 (予定) 特定財源内訳	3,000					3,000
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	【事業内容】市街地の防災機能向上のための広域避難場所整備にあたり、どのような整備ができるのか等具体的な方向性を検討するための調査研究 【目的】三次市ハザードマップにおいて浸水想定区域となっている市街地に居住する住民の方が、自家用車等で安心して避難できる広域避難場所を整備する。					
事業の積算根 拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	■ 委託料: 3,000千円 【整備・利用の方向性】 現在、林業技術センターを大規模浸水時に市民が自動車で一時的な避難をするための広域避難場所(駐車台数50台)として指定しており、消防庁舎の移転整備後も広域避難場所としての防災機能を維持し、災害時に多目的に利用するため、駐車スペース等を確保する。 ※臨時ヘリポートは、消防庁舎施設配置をもとに、消防庁舎事業用地北側への配置検討を行う。(保安林やNHKのアンテナの位置を踏まえ、進入角度、着陸帯の確保が可能か検討) ○三次市地域防災計画によるヘリポートの設定基準					
	 					
別添資料 有 (一覧表/ 図面等)						
継続事業>過去実績を検証して、変更した点(ICTの導入、DX等による手続きの簡素化、事業内容見直し、対象者拡大など)または、継続としたその主な理由(要綱等の定め、費用対効果が大きい、対象が限定的、地域等との協議に基づく取組など)						

資料2 消防事業用地以外の用地利用の方向性について

■高平施設用地の防災（避難）用地としての利用について



■整備・利用の方向性

現在、市は林業技術センターを大規模浸水時に市民が自動車で一時的な避難をするための広域避難所として指定している。(駐車台数 50 台)

消防庁舎の移転整備後も広域避難所としての防災機能を維持し、災害時に多目的に利用するため、駐車スペース（広場・臨時ヘリポート等）の確保や危険木の伐採等の必要最小限の整備を行う。

ゾーン	概況	平時利活用	災害時利活用	概算面積
消防施設ゾーン	(広域避難所・雑種地50台分)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 消防施設  <p>(現況)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 消防広域緊急援助隊活動拠点  <p>(イメージ)</p>	1.3ha
平地避難地ゾーン	雑種地	<ul style="list-style-type: none"> ○ 広域避難所（駐車場） ○ 消防団の臨時訓練スペース  <p>(イメージ)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 臨時ヘリポート ○ 緊急援助部隊の展開予備地 ○ 応急仮設住宅建設候補地  <p>(イメージ)</p>	0.3ha
山林丘陵避難地ゾーン <small>(NHK電波塔、森林・環境測定局)</small>		<ul style="list-style-type: none"> ○ 広域避難所（駐車スペース） ○ 広場（危険木伐採・間伐）  <p>(現況)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 広域避難所（駐車スペース） ○ テント避難の建設候補地  <p>(イメージ)</p>	1.7ha
森林	保安林	保安林 (土砂流出防備林)	保安林整備（間伐） 浸水区域からの徒歩避難路（検討）	6.9ha
林技C <small>(参考)</small>	雑種地等	試験研究施設	広域避難所（駐車スペース）	—

※森林部分については、形状が悪く、保安林がほとんどであり、土地利用に大きな制限があることから、県がこのまま所有する場合、活用や売却が実質的に不可能となるため、平地と合わせての購入が売却条件となっている。

款	項	目																						
9	1	3	担当部局・課名		危機管理監危機管理課																			
事業区分		新規事業		政策 2 安全で快適な生活環境																				
事業名			節名称																					
耐震性防火水槽整備事業			事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 12④調査測量設計監理等委託料	4,444																			
				② 14①工事請負費（施設整備工事）	23,107																			
				③																				
				④																				
				⑤																				
実施計画No,																								
*三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) ➔		27,551																			
該当ページ		180 /頁	⑦その他の節など（上記以外）の合計額 *該当なし"0"を挿入 ➔																					
		181 /頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 ➔		27,551																			
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)																		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他																			
令和6年度 (予定) 特定財源内訳	27,551	7,176		20,300		75																		
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称																						
	国庫支出金	消防防災施設整備費補助金																						
	県支出金																							
負担金																								
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	<ul style="list-style-type: none"> ■事業内容：耐震性防火水槽整備工事 ■目的：消防水利の充足が十分でない地域に耐震性防火水槽を設置することで、震災時においても消防力が発揮されるよう、消防水利の充実強化を図る。 																							
事業の積算根 拠等 (詳細説明) 事業一覧表／状 況写真／図面等	<ul style="list-style-type: none"> ■事業概要 <table border="1"> <tr> <th>設置場所</th> <th>概要</th> <th>規格</th> </tr> <tr> <td>三次高平施設内 (消防新庁舎敷地内)</td> <td>地中埋設、耐震性コンクリート2次製品、 消防訓練としても使用可</td> <td>60m³</td> </tr> <tr> <td>廻神町（辻塚地区）</td> <td>地中埋設、耐震性コンクリート2次製品</td> <td>40m³</td> </tr> </table>						設置場所	概要	規格	三次高平施設内 (消防新庁舎敷地内)	地中埋設、耐震性コンクリート2次製品、 消防訓練としても使用可	60m ³	廻神町（辻塚地区）	地中埋設、耐震性コンクリート2次製品	40m ³									
	設置場所	概要	規格																					
	三次高平施設内 (消防新庁舎敷地内)	地中埋設、耐震性コンクリート2次製品、 消防訓練としても使用可	60m ³																					
	廻神町（辻塚地区）	地中埋設、耐震性コンクリート2次製品	40m ³																					
	<ul style="list-style-type: none"> ■積算根拠 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">内訳</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">委託料④ 実施設計業務</td> <td>4,444</td> </tr> <tr> <td colspan="2">工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>三次高平施設内</td> <td>13,994</td> <td></td> </tr> <tr> <td>廻神町（辻塚地区）</td> <td>9,113</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>27,551</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						内訳		事業費	委託料④ 実施設計業務		4,444	工事請負費			三次高平施設内	13,994		廻神町（辻塚地区）	9,113		合計	27,551	
	内訳		事業費																					
	委託料④ 実施設計業務		4,444																					
工事請負費																								
三次高平施設内	13,994																							
廻神町（辻塚地区）	9,113																							
合計	27,551																							
(参考) 令和 4 年度に三和町羽出庭地区に整備した 防火水槽 (40m ³)																								
																								
<p>I 型</p> <p>IZCON 二次製品耐震性防火水槽 (マリン防火水槽)</p>																								
別添資料																								
無																								
(一覧表／ 図面等)																								
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点（ICTの導入、DX等による手続きの簡素化、事業内容見直し、対象者拡大など）または、継続としたその主な理由（要綱等の定め、費用対効果が大きい、対象が限定的、地域等との協議に基づく取組など）																								

款	項	目	担当部局・課名	危機管理監危機管理課														
9	1	3	担当部局・課名	危機管理監危機管理課														
事業区分	継続事業（拡充）		政策 2 安全で快適な生活環境															
事業名			節名称		予算額（千円）													
消防格納庫整備事業	事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 12④調査測量設計監理等委託料		1,300														
		② 12⑤その他委託料		181														
		③ 14①工事請負費（施設整備工事）		12,743														
		④ 16②土地購入費		4,374														
		⑤																
実施計画No,			⑥（①～⑤の計） ➔		18,598													
*三次市予算に関する説明書			⑦その他の節など（上記以外）の合計額 *該当なし“0”を挿入 ➔															
該当ページ		180 /頁	⑧（⑥+⑦）事業合計額 ➔		18,598													
		181 /頁																
歳入に関する 項目	予算額（千円） (⑧)	特定財源内訳（千円）																
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他													
令和6年度 (予定) 特定財源内訳	18,598			18,500	98													
	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称															
	国庫支出金																	
	県支出金																	
負担金																		
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	■事業内容：消防団格納庫整備工事 ■目的：酒河分団 1～3部は、1, 3部の格納庫が近接しており両格納庫とも団員の詰所がなく、2部については格納庫がなく3部との共同となっている。今回、分団、部との協議により、格納庫集約による地域消防の持続的な機能強化を図る。																	
事業の積算根 拠等 (詳細説明) 事業一覧表／状 況写真／図面等	■事業概要 三次方面隊酒河分団第 1 部・2 部・3 部統合格納庫整備（三次市東酒屋町地内、敷地面積270m ² ） 統合後の部の団員数：17人																	
	<table border="1"> <tr> <td>格納庫</td> <td>約35m² ガレージ 小型動力ポンプ付積載車（軽） 2台</td> </tr> <tr> <td>詰所</td> <td>約23m² ヨドハウス14畳</td> </tr> <tr> <td>その他設備</td> <td>トイレ・ホース乾燥柱</td> </tr> </table>					格納庫	約35m ² ガレージ 小型動力ポンプ付積載車（軽） 2台	詰所	約23m ² ヨドハウス14畳	その他設備	トイレ・ホース乾燥柱							
格納庫	約35m ² ガレージ 小型動力ポンプ付積載車（軽） 2台																	
詰所	約23m ² ヨドハウス14畳																	
その他設備	トイレ・ホース乾燥柱																	
別添資料 無 (一覧表／ 図面等)	■積算根拠 単位：千円																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>内訳</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料④ 用地境界復元業務</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>格納庫実施設計業務</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td>委託料⑤ 用地鑑定評価業務</td> <td>181</td> </tr> <tr> <td>工事請負費 格納庫整備費</td> <td>12,743</td> </tr> <tr> <td>土地購入費 格納庫用地購入費</td> <td>4,374</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>18,598</td> </tr> </tbody> </table>					内訳	事業費	委託料④ 用地境界復元業務	300	格納庫実施設計業務	1,000	委託料⑤ 用地鑑定評価業務	181	工事請負費 格納庫整備費	12,743	土地購入費 格納庫用地購入費	4,374	合計
内訳	事業費																	
委託料④ 用地境界復元業務	300																	
格納庫実施設計業務	1,000																	
委託料⑤ 用地鑑定評価業務	181																	
工事請負費 格納庫整備費	12,743																	
土地購入費 格納庫用地購入費	4,374																	
合計	18,598																	
<p>(参考) 令和5年に完成した三次分団第5部の格納庫 部の団員数：7人 車庫：軽1台 詰所：6畠</p>																		
<p>継続事業>過去実績を検証して、変更した点（ICTの導入、DX等による手続きの簡素化、事業内容見直し、対象者拡大など）または、継続としたその主な理由（要綱等の定め、費用対効果が大きい、対象が限定的、地域等との協議に基づく取組など）</p> <p>現在、三次市消防団では、総部数118部に対し、格納庫128箇所を有しております、うち築40年以上（不明も含む）のものが34箇所ある。消防格納庫は、消防団活動の拠点となるため、今後も格納庫の統合も踏まえた計画的な整備を進め、持続可能な消防団活動の基盤を確保していく必要がある。</p>																		

款	項	目	担当部局・課名	危機管理監危機管理課					
9	1	5	担当部局・課名	危機管理監危機管理課					
事業区分	継続事業		政策 2 安全で快適な生活環境						
事業名			節名称		予算額(千円)				
自主防災組織活動支援事業	事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 18⑤補助金(補助費)			5,920				
		②							
		③							
		④							
		⑤							
実施計画No,			⑥ (①~⑤の計) →		5,920				
*三次市予算に関する説明書			⑦その他の節など(上記以外)の合計額 *該当なし"0"を挿入 →						
該当ページ		182 /頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →		5,920				
		183 /頁							
歳入に関する 項目	予算額(千円) (⑧)	特定財源内訳(千円)							
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他				
特定財源内訳	5,920				2,410				
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称							
	国庫支出金								
	県支出金								
	負担金	市町村振興協会助成金 安全・安心まちづくり事業助成金							
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	<p>■事業内容：地域防災力向上のための自主防災組織の支援、地域避難場所等の運営補助及び防災士の資格取得支援</p> <p>■目的：自主防災組織による防災訓練等の活動や地域避難場所等の開設・運営を支援する。また、市民啓発の人材として防災士を育成することにより、地域防災力の向上を図る。</p>								
事業の積算根 拠等 (詳細説明) 事業一覧表／状 況写真／図面等	<p>■積算根拠</p> <p>① 自主防災活動補助金 @280,000円×19組織 = 5,320千円 【補助対象経費】 ・防災・減災に係る啓発や防災訓練等の実施に係る経費 (訓練参加者者 : R5見込4,000人, R4実績4,595人) ・災害備蓄品の整備に係る経費 ・避難行動要支援者の支援の取組に係る経費</p> <p>② 地域避難場所等運営補助金 @5千円×60箇所分 = 300千円 ・地域避難場所等の開設・運営 5,000円/日</p> <p>③ 防災士育成事業補助金 @30千円×10人分 = 300千円 受講費用の2分の1、上限30千円を補助 (受講料は61,900円 (受験料、防災士登録料含む)) 三次市防災士ネットワーク加入人数 : 115人 (R5.2.20現在)</p>  								
別添資料 無 (一覧表／ 図面等)	<p>R5年度三次地区自主防災会が実施した避難所開設訓練の様子</p>  								
<p>継続事業>過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入、DX等による手続きの簡素化、事業内容見直し、対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め、費用対効果が大きい、対象が限定的、地域等との協議に基づく取組など)</p> <p>自主防災組織が当該地域の防災力向上を図るために継続した支援が必要であることから要綱により事業期間を定めている。(令和7年3月31日)</p>									

款	項	目	担当部局・課名	危機管理監危機管理課										
9	1	5												
事業区分	継続事業		政策2 安全で快適な生活環境											
事業名			節名称		予算額(千円)									
避難行動要支援者支援事業	事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 10①消耗品費			30									
		② 10④印刷製本費			28									
		③ 11①通信運搬費			113									
		④ 13⑥事務機器等借上料			1,489									
		⑤												
*三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) →		1,660									
該当ページ	182 /頁	⑦その他の節など(上記以外)の合計額 *該当なし"0"を挿入→			0									
	183 /頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →			1,660									
歳入に関する 項目	予算額(千円) (⑧)	特定財源内訳(千円)			一般財源(千円)									
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他									
令和6年度 (予定) 特定財源内訳	1,660					1,660								
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称												
	国庫支出金													
	県支出金													
	負担金													
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	■事業内容：避難行動要支援者システムによる名簿情報の管理、更新及び作成、作成した名簿情報をもとにした個別避難計画の作成。 ■目的：令和3年度に作成し定期的に更新する名簿情報により、避難行動要支援者の個別避難計画の作成を推進し、要支援者の避難の実行性を高め、共助による避難支援等の意識向上と定着を図る。													
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表／状況写真／図面等	■積算根拠 ① 消耗品費：30千円 ・返信用封筒等事務用品の購入 長3号封筒1,000枚(新規対象者等年間1,000人程度発送予定) 1,000枚×30円=30,000円 ② 印刷製本費：28千円 ・新規対象者等へ通知文書等発送する際の封筒の印刷製本費として 窓あき封筒(印字有)1,000枚(新規対象者等年間1,000人程度発送予定) 1,000枚×28円=28,000円 ③ 通信運搬費：113千円 ・新規対象者等へ通知文書等発送する際の郵送料 郵送料：1,200件×94円=112,800円 ④ 事務機器等借上料：1,489千円 ・避難行動要支援者管理システムの賃貸借契約として 期間：令和3年11月から令和8年10月31日(地方自治法に基づく長期継続契約) 124,080円/月×12月=1,488,960円													
別添資料 無 (一覧表／ 図面等)														
継続事業>過去実績を検証して、変更した点(ICTの導入、DX等による手続きの簡素化、事業内容見直し、対象者拡大など)または、継続としたその主な理由(要綱等の定め、費用対効果が大きい、対象が限定的、地域等との協議に基づく取組など)														
避難行動要支援者の支援の取組は、地域の実情に合わせた取組が重要であり、市は共助による継続した取組が進められるよう自主防災組織や、民生委員、福祉事業所等と協力・連携体制の構築を図りながら取組を進めていく必要がある。														

款	項	目																								
9	1	5	担当部局・課名																							
事業区分	継続事業（拡充）			政策 2 安全で快適な生活環境																						
事業名			節名称			予算額（千円）																				
広島県総合行政通信網（衛星系）整備事業負担金			事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 18①負担金（補助費）		14,665																				
				②																						
				③																						
				④																						
				⑤																						
*三次市予算に関する説明書			⑥ (①～⑤の計) ➔			14,665																				
該当ページ		182 /頁	⑦その他の節など（上記以外）の合計額 *該当なし“0”を挿入 ➔			0																				
		183 /頁	⑧ (⑥ + ⑦) 事業合計額 ➔			14,665																				
歳入に関する 項目	予算額（千円） (⑧)	特定財源内訳（千円）				一般財源（千円）																				
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他																					
令和6年度 (予定)	14,665			7,200	7,331	134																				
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称																								
	国庫支出金																									
	県支出金																									
	負担金	市町村振興協会助成金																								
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	<p>■事業内容：広島県総合行政通信網（衛星系）整備事業</p> <p>■目的：平成18～19年度に整備された、県内市町及び消防本部を結ぶ衛星通信網について、再編整備（新たな衛星通信網の整備）を行い非常時の通信手段の維持を図る。</p>																									
事業の積算根 拠等 (詳細説明) 事業一覧表／状 況写真／図面等	<p>■積算根拠</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業は、県が一括して工事（発注を含む）を行い、全体事業費の1/2を県、残りの1/2を市が負担する。（市負担の1/2には市町村振興協会助成金を充当） 消防本部分は市町村振興協会助成金を充当するため、負担金分担割合により両市が支出する。（算出額はR5年度負担率（55.379%）による。） <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>全体事業費</th> <th>市負担対象額</th> <th>市実質負額</th> <th>市町村振興協会助成金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>三次市</td> <td>19,136</td> <td>9,568</td> <td>4,784</td> <td>4,784</td> </tr> <tr> <td>備北地区消防組合消防本部</td> <td>10,193</td> <td>5,097</td> <td>2,548</td> <td>2,547</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>29,329</td> <td>14,665</td> <td>7,332</td> <td>7,331</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	全体事業費	市負担対象額	市実質負額	市町村振興協会助成金	三次市	19,136	9,568	4,784	4,784	備北地区消防組合消防本部	10,193	5,097	2,548	2,547	合計	29,329	14,665	7,332	7,331
区 分	全体事業費	市負担対象額	市実質負額	市町村振興協会助成金																						
三次市	19,136	9,568	4,784	4,784																						
備北地区消防組合消防本部	10,193	5,097	2,548	2,547																						
合計	29,329	14,665	7,332	7,331																						
衛星アンテナ 市役所屋上に設置	広島県総合行政通信網管理システム	危機管理課内に設置																								
<p>継続事業>過去実績を検証して、変更した点（ICTの導入、DX等による手続きの簡素化、事業内容見直し、対象者拡大など）または、継続としたその主な理由（要綱等の定め、費用対効果が大きい、対象が限定的、地域等との協議に基づく取組など）</p> <p>現設備は平成18～19年度に整備され、設備機器が老朽化し、耐用年数を迎えており、次世代衛星通信サービス（第3世代）の運用開始に伴い、現行の衛星通信サービスの提供が令和7年度末に終了することから、更新が行われるもの。市においても、本通信網により共有される気象情報等を活用して、大雨・台風等の災害対応や避難情報の発令等を行っており、今後も災害時の情報伝達を確実・円滑に行うためには、情報伝達方法の多重化（衛星回線と地上回線）を継続して確保する必要がある。</p>																										